

工事写真報告書

工事番号 平成 28 年度

工事名 O 様 邸

工事箇所 外壁・その他 塗装工事一式

工事住所 福津市 津屋崎

工 期 着 手 平成 年 月 日

竣 工 平成 年 月 日

工事施工者 ベストホーム株式会社



外観



外観



外観



外観



外観



車庫屋上

経年劣化しています。

雨漏れをすると、施工の工程が増え

負担が増えますので、雨漏れする前

の塗装をお勧め致します。



車庫屋上

同上



車庫屋上

旧塗膜が剥離をおこなっています。
このまま塗装しても旧塗膜から剥がれる恐れがありますので、密着の悪い旧塗膜をケレン作業で除去し塗装をしていきます。



車庫屋上

同上



軒天 木部

経年劣化しています。劣化が進むと腐食や害虫の被害に繋がってきますので、この部分は防腐剤の入った、木目を活かす塗装をしていきます。



軒天

経年劣化しております。この部分は通気性の良い軒天専用の塗装をしていきます。

つなぎ目のサビが発生している部分は、サビ止めをおこない塗装をしていきます。



樋

こちらは塩ビ素材になります。劣化すると割れが生じたりすることがありますので、塩ビ専用の下塗りをおこない塗装をしていきます。



雨戸

この部分は鉄、スチール素材になります。劣化するとサビが発生してきますので塗装が必要です。



シャッター

対処方法

サビが発生しているうえに塗装をしてもすぐにサビが表面化してきますので、ケレン作業・サビ止め等の下地処理をおこない、塗装をしていく必要があります。



小庇

同上



チョーキング現象

紫外線などにより塗膜の表面が劣化し、チョークの粉状のような状態になっています。

この状態になると表面から水や湿気を吸い込んでしまい、外壁や中の躯体の痛みにつながりますので、早めの塗装をお勧めします。



外壁 反り

外壁表面やシーリング劣化部から水が浸入し吸って乾いてを繰り返して、ボードの反りが見られます。一度反ると元には戻りませんので、反りがひどくなる前の塗装をお勧め致します。



外壁 クラック部

この部分から雨水や湿気、炭酸ガス等が直接侵入し躯体・外壁の痛みや建物の寿命につながりますので、シーリング等で補修ををおこない塗装をしていきます。



シーリング劣化部

この部分から雨水や湿気、炭酸ガス等が直接侵入し躯体・外壁の痛みや建物の寿命につながりますので、シーリング等で補修ををおこない塗装をしていきます。



シーリング劣化部

同上

作成者：戸高勇樹

劣化診断士

認定番号：13100230

認定証明書

外装劣化診断士

認定番号：13100230

氏名 戸高 勇樹 様

外装劣化診断士認定試験の結果、基準を満たし合格したことを証します。

平成25年11月10日

外装劣化診断士 認定証

認定番号 13100230

氏名 戸高 勇樹

生年月日 昭和47年11月13日

日本住宅劣化診断士協会 認定番号 13100230

認定日 平成25年11月10日

一般社団法人住宅保全推進協会